

### ■お花見シーズン到来！！～ワンカップで乾杯♪～

めっきり春めいてきましたね！春の楽しみといえば、そう、お花見です。桜の木の下で飲むお酒はまた格別ですね！今回はお花見におすすめの、低アルコールワンカップ焼酎を特集します。最近この低アルコール焼酎のアイテムが増えてきました。価格もお手ごろで本格焼酎が味わえますので、是非この機会に飲み比べしてみたいはかがでしょうか。

### ☆同じ蔵元の焼酎で飲み比べ！大口酒造 ショットバーシリーズ！☆

 <p>伊佐小町 13度</p>	 <p>甕伊佐錦 25度</p>	 <p>白麴仕込 15度</p>
フルーティで甘い香り 乙女飲み！	深いコクと甘み 逸品飲み！	スッキリとした味わい 爽快飲み！

### ☆原料別に飲み比べ！☆

 <p>高千穂酒造 麦気質 18度</p>	 <p>小正醸造 小鶴黄麴前割 12.5度</p>	 <p>奄美大島開運酒造 れんと 16度</p>
天然水の割水で まろやかな味わい！	優しい香りと ほのかな甘さ！	豊かな香りと 繊細な味わい！

### ■トモちゃんコラム ～今日もさけさけ 明日もさけさけ～

○さけさけと 花にあるじを まかせられ

けふも酒々 あすもさけさけ 良寛

お酒好きの方なら、お花見といえば桜を愛でる、というより、まずお酒！となるのではないのでしょうか。この良寛の句は、知人の家に花見に行ったはずがお酒をどんどん勧められ、花が主役であるはずなのに自分が咲け（酒）咲け（酒）と言われているという句です。誰にでも心当たりがありそうな句ですね。こんな句もあります。

○二日酔ひ ものかは花の あるあひだ 松尾芭蕉

桜は何時散ってしまうかわからないので二日酔いなどは気にしてられない、という句です。桜とお酒というのは、昔から切っても切れない仲のようで、数々の句が残されています。こうやって見ると、偉人もぐっと身近に思えますね。たまには和歌などたしなんで歴史に思いを馳せつつお花見などどうですか？夜の底冷えには気をつけて、楽しくお酒をいただきましょう♪

### ■焼酎紀行HP更新情報 (2013年3月5日～3月14日)

#### □焼酎ニュース/焼酎紀行日より

当HP11回目となります、インターネットフェスタを開催しております！



#### □焼酎ニュース/業界日より

平成24酒造年度 鹿児島県本格焼酎鑑評会 優等賞入賞のご紹介

平成24酒造年度は、甘藷・黒糖・米・麦の原料からそれぞれ117場、172点が優等賞に選ばれました！

#### □焼酎検索

今月のこだわり焼酎、黒糖焼酎「奄美のたまご」芋焼酎「二天一流鉄幹」更新！



#### □焼酎ニュース/蔵元日より



#### □焼酎ニュース/焼酎日より



お酒は20歳になってから適量を！

ヤマエ久野株式会社